



見る・聴く・学ぶ

研修会に参加しました

群馬県町村議会議員研修会

平成30年10月26日

吉岡町文化センター

山梨学院大学教授の江藤俊昭氏による「町村議会議員の議員報酬等のあり方」と早稲田大学公共経営大学院教授・元総務大臣の片山善博氏による「真の地方創生と地方議員の役割」と題した2講演を聞きました。

江藤氏は「議員欠員の不安や無投票選挙の恐れを感じている議会は多く、議員定数の削減や報酬の見直しの声も聞かれるが、議会は議決責任を自覚し、住民自治としての議会を行動させる。また、住民の議会参加を促し議会を活性化すべき」と話され、我々も住民の負託に応える議会運営を検討しなければならぬと感じました。

片山氏からは「地域の課題を把握することで地域を活性化できる。議会も地域視点に立つて活動していくべき」との話がありました。

この研修で学んだことを議会活動に生かしていきたいと思えます。



片山氏による講演

住民に読まれ、支持される広報紙づくり

群馬県町村議会広報研修会

平成30年11月14日

群馬県市町村会館

広報アナリストである吉村潔先生を講師とした議会広報研修会へ議会広報特別委員4名で参加しました。

午前は「住民に読まれ、支持される広報紙づくりのポイント」と題し講演を聞きました。住民が身近に感じる広報にいくために、広報紙と議会サイトをスマホで「つながり」など子育て世代や若年世代も共感できる広報のポイントなど学びました。

午後は県内2町の議会広報クリニックが行われました。たまむら議会だよりもクリニックを受け「執行部寄りの見出しになっている。議会らしきを出す」といってアドバイスをいただきました。

研修で学んだことを生かし、住民の皆様にご覧いただける広報紙を目指していきます。



先生の指摘に耳を傾ける

議会だより広報視察受け入れ

前回に引き続き議会だよりへの視察について報告します。

10月29日に山形県南陽市議会、11月8日に宮城県利府町議会、15日には宮城県加美町議会の委員の皆さんが来町されました。

6月以降 延べ11市町から来町いただいたこととなります。

改めて町村議会広報コンクール優良賞受賞が評価され、注目されていることに誇らしさとともに、身の引き締まる思いを感じました。視察に来られた各委員との質疑応答、意見交換を通じて、私達も貴重な勉強をすることができました。

「よい広報紙をつくりたい!」という共通の思いを持った多くの委員の皆さんと「お互いに切磋琢磨、頑張りましょう」と、エールの交換ができた思いです。

これから「読んでみたくなる広報紙」を目指してなお一層の努力をしたいと思います。



よりよい広報紙を目指して

こんな議案を審議しました

鋭く迫る! 一般質問

政策提言

委員会のうごき

追跡

その他